

6/22 (土)

だい

かいはいばら

いちかいさい

第19回

榛原こころ市開催しました！

～ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました！～

当日はお天気にも恵まれ、たくさんの笑顔あふれるこころ市となりました。

白々の語り合いの中で生まれた言葉たちとあじさいとのコラボ商品トイレットペーパー『だいべんし』も大好評！

次回は12/7(土)開催！

記念すべき第20回目！

はいばらじようしよ

榛原事業所で

おまちしています！

とうじつ

当日はお天気にも恵まれ、たくさんの笑顔あふれるこころ市となりました。

えがお

笑顔あふれるこころ市となりました。

ひび

白々の語り合いの中で生まれた言葉たちとあじさいとのコラボ商品トイレットペーパー『だいべんし』も大好評！

だいこうよう

トイレットペーパー『だいべんし』も大好評！

いなむ (就B)

☆毎週水曜日14:00閉所

8月

17(土)Honda金谷店で販売

18(日)Honda金谷店で販売

9月

3(火)13:30閉所

10(火)13:30閉所

21(土)絆フェスタ maru出店

お盆期間の予定は決まり次第お知らせします。

島田市金谷中町 2100-1

TEL 0547-46-1687 FAX 0547-45-5165

あじさい (就B)

☆毎週木曜日12:00閉所

8月

7(水)語ろう会

13(火)14:00閉所

27(火)あじさいミーティング

9月

3(火)語ろう会

10(火)14:00閉所

17(火)あじさいミーティング

19(木)ドリームまきのほら (相良芹香)

こころのだいべんし (トイレットペーパー)

第2弾作成中。お楽しみに！

牧之原市細江 701-4

TEL 0548-22-5529 FAX 0548-23-9340

ドレミ (就B)

☆開所日:月～金 9:00～16:00

★土日祝 きいちご OPEN！

8月

7(水)市役所販売

11(日)元島田の夏祭り

21(水)市役所販売

27(火)12:45閉所

9月

4(水)市役所販売

14(土)ドレミ市

18(水)市役所販売

24(火)12:45閉所

めだか販売中！

島田市元島田9040

TEL 0547-37-7865 FAX 0547-32-9309

はぐるま (地活)

☆毎週水曜日15:00閉所

8月

7(水)語ろう会

20(火)まきのほらピア交流会

13:30～15:30

牧之原市文化センター2F 和室

9月

3(火)語ろう会

同じ牧之原のピア同士、新たな出会いの場に！

※詳細ははぐるままでお問い合わせください。

牧之原市細江 701-4

TEL 0548-22-5529 FAX 0548-23-9340

こむぎ (就B)

☆毎週水曜日14:30閉所

8月

3(土)島夏祭り

13(火)14:30閉所

14(水)市役所販売

27(火)14:30閉所

28(水)市役所販売/看護学生実習

29(木)看護学生実習

9月

3(火)14:30閉所

10(火)14:30閉所

11(水)市役所販売/看護学生実習

12(木)看護学生実習

21(土)絆フェスタ maru出店

24(火)14:30閉所

25(水)市役所販売

島田市島 581-14

TEL 0547-46-5561 FAX 0547-46-5566

らしく (就B)

☆毎週木曜日 15:00閉所

8月

5(月)14:15閉所

13(火)14:15閉所

8/19(月)～9/6(金)

静岡福祉大学学生

精神保健福祉士実習

9月

3(火)14:15閉所

10(火)14:15閉所

19(木)ドリーム榛原芹香販売

30(月)14:15閉所

牧之原市菅ヶ谷219-1

TEL 0548-52-7447 FAX 0548-28-6622

ここカラ (地活)

☆毎週水曜日15:00閉所

☆開所日:月～金、第三土曜日

8月

6(火)こころバス運行白

8(木)サテライト

13(火)14:30閉所

16(金)振替休み

17(土)家族茶話会/こころバス運行白

22(木)13:10語ろう会

28(水)看護実習

29(木)看護実習

9月

3(火)こころバス運行白/14:30閉所

10(火)14:30閉所

11(水)看護実習

12(木)看護実習/サテライト

20(金)振替休み

21(土)家族茶話会/こころバス運行白

24(火)14:30閉所

26(木)市民後見人実習

島田市島 581-14

TEL 0547-46-5561 FAX 0547-46-5566

Social Welfare Corporation

KOKORO

カフェやってます

OPEN

vol.11

2024/08

発行元

社会福祉法人こころ

〒428-0007

静岡県島田市島581-14

TEL 0547-46-5561

FAX 0547-46-5566

げつようたんとう

水曜担当

すいようたんとう

水曜担当

きっさ

喫茶ル・ヴェール

あじさい

らしく



営業時間…月曜:11:30～13:00/水曜:11:30～15:00  
牧之原市静波991-1 総合健康福祉センターさざんか 1F

「お客さんとのやり取りをする中で、社会の一員としてつながっていることが実感できてうれしいです。」これは喫茶で働くメンバーの言葉です。喫茶での販売を通し、私たちが作ったものを直接お客様に販売し、その声にやりがいを感じています。そして何よりもこの地域のお客様によりご満足いただくことが私たちの喜びとなっています。

ちいき

みせ

地域のお店と

コラボして販売中！

すいようげんてい

水曜限定！

きかんげんてい

期間限定！

アイスなどら焼き

夏どら ¥250

カフェ

caféきいちご

ドレミ

「緊張しながらアイスクリームを手渡すと小さなお子さんからの“ありがとう”に心が温かくなりました」あこがれていたカフェの仕事にチャレンジする方、以前の接客の経験を活かして今後の就労につなげたいと意欲的な方など、一人ひとり目的をもって取り組んでいます。日々進化し続けます。

【おすすめメニュー】

・お野菜たっぷりキーマカレー¥600

→お子さま向け(ご飯が食べられる年齢からOK)¥400

営業時間…土曜・日曜・祝日 12:00～15:00

島田市本通3丁目3-3 おびりあ 4F



【寄附のお願いについて】

こころは令和5年4月から社会福祉法人として新たなスタートを切りました。今まで多くの皆様に「会員」「賛助会員」としてご支援をいただいておりますが、社会福祉法人となり、会費制度が寄附制度に変更になりました。こころの活動のため引き続きご支援よろしく願います。なお、寄附は所得税の寄附控除、法人税の損金算入の対象となります。振込先: 静岡銀行 島田支店 普通口座 0856888

※寄附控除に必要となる領収書を送付させていただくため、振込後に法人本部までご連絡ください。

相談室こころ島田・ことのは (自立生活援助)・メデル (基幹相談支援センター)・法人本部: 島田市島 581-14 TEL0547-46-5561 FAX0547-46-5566

相談室こころ牧之原・相談室こころ吉田: 牧之原市細江 701-4 TEL0548-22-5529 FAX0548-23-9340

社会福祉法人こころQ

あなたも、わたしも価値ある存在

# ひとりぼっちにならない、させない

7月29日から研修スタート  
ところからも参加します！

「退院したい」「今の家に住み続けたい」…誰と・どこで・どんな生活を送るのか、決めるのは自分。

人にとって最も大切なことを応援するための事業がこれから始まります。

「自分のことは自分で決める」

シンプルであたり前なことの実現のため、ここでは2つの事業に参画します！

## 入院者訪問支援事業

精神科病院に入院中は、医療機関以外の人との交流が途絶えがちです。  
治療が必要な人と判断され、外出すらままならなかったり、自分で退院の選択  
ができず、自分自身のケアを他人に委ねざるを得ないこともあります。  
この状況が長く続くと、孤独感を感じ、自分から声をあげづらくなり、  
日常の困りごとを誰に相談してよいか悩んだり、あきらめたりしてしまいます。

そのような背景の中、

## 入院者訪問支援事業が誕生！

【根拠法】精神保健福祉法 第35条の2

都道府県が実施する【入院者訪問支援事業支援員養成研修】を修了した  
支援員が、2人1組で精神科病院に入院している希望者のもとを訪問します。  
(最初は、市町村長同意による入院者を中心に訪問します)

## アドボカシーってなに？

本来、そのひとが持っている権利を使うことが、さまざまな理由で困難になっている  
状況において、その権利を守り、権利を使うことを応援することです。

【参考】入院者訪問支援事業支援員養成研修資料、静岡県精神障害者地域生活支援訪問事業実施要領

入院者訪問支援事業について一意義と目的 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所地域精神保健・法制度研究部 藤井 千代

【引用】クラブハウスモデル

リカバリー（回復）指向のエンパワメント支援活動

社会福祉法人JHC板橋会

## 静岡県精神障害者

## 地域生活支援訪問事業

「地域生活支援訪問事業」は、精神疾患等により地域生活に  
困難を感じている方への訪問を行います。  
自分の住みたい地域で、自分の希望する生活が送れるように、  
一緒に考え、応援する事業です。

保健所（事務局）、市町、  
相談支援事業所とで協議をしています

「お話をきかせてください」

「思いに寄り添います」

独立

ピア

本人の立場に立つ

本人と同じ立場

セルフアドボカシー

自分のことは自分で決める

家族・友人

専門職による  
権利を守る

インフォーマル

フォーマル

4つのアドボカシーは、人が本来もっている

「自分のことは自分で決める」チカラを取り戻したり、回復したりすることにも、つながります。

このことを応援する事業に参画することで、「支えあう」多様な生き方を認め合う社会を目指します。